

日進月歩



伊丹市立天王寺川中学校
第1学年学年通信
令和3年7月8日発行
No.29

○ 吉野さんの講演会の感想

No.28 に引き続き、先日行った講演会の感想を載せておきますのでご覧ください。ご家庭で再度講演会の内容について聞いていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

障がい者への気配りがあちらこちらにたくさんあることが分かりました。中でも、エレベーターの中にある鏡の意味に驚きました。理由は車いすの人が振り返るときに、後ろに人がいないかを確認するためにあるということを知ったからです。これからは、車いすの方が乗られたときは、できるだけ鏡の前には立ちません。車いすでもたくさんのことに挑戦する吉野さんにとっても感動しました。ぼくは、たくさんの人の役に立つ「えんぴつ型人間像」を目指したいと思います。 4組 金山

やはり人には、「(その人)らしさ」があり、できないことがあって当たり前。そのできない部分を友だちなどとお互いに支え合える関係を築いていきたいと思いました。でも私は今、自分らしさが分かりません。時々、自分らしさが分からないことを、悲しく思い、深く考えてしまうことがあります。でも、今回のお話で分かったような気がします。その自分らしさをもっと深く理解し、これからに生かしていこうと思います。本日は本当にありがとうございました。

6組 横瀬

吉野先生のお話を聞いて分かったことは、日本や世界などには様々な工夫がされているということが分かりました。耳が聞こえない人でも、手話ミュージカルなどができるということが分かりました。自分と違うことこそ当たり前で、特に印象に残ったのは不得意、できないことがあっても O.K ということと、特別視をするのではなく、その人の個性として受け止めるということが特に印象に残りました。吉野先生のお話は、私にとって全て良いことだと感じられました。

6組 山下

○ 青少年健全育成講演会について

7日の4時間目に阪神北少年サポートセンターの職員の方に来ていただき、ZOOM を利用して全校で講演会を行いました。講演会の中で SNS の危険性や注意点、デジタルタトゥーなどについて説明していただきました。また、講演の後半はタバコなどを未成年が接種するとどのようなことになるかなども講演していただきました。途中、クラスによっては機器の不具合で聞き取りにくかったり映像が映らなかったりなどのトラブルはありましたが、メモを取るなどして真剣に聞く姿が見られ、とてもよい講演会になりました。ご家庭でもスマートフォンやタブレットの使用のルールや SNS のルール、危険性などを話し合ってもらえたらと思います。よろしくお願いいたします。

